

鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30~19:30
例会場 鈴鹿サーキットホテル
事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992
鈴鹿サーキットホテル
TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



Rotary

Be the
Inspiration

インスピレーションになろう



第1326回 例会報告 (2019年4月18日)

地区研修・協議会参加報告、次年度AG活動計画

次年度会長・幹事

■司会 / 川岸憲博 SAA ■ロータリーソング / 我等の生業

■幹事報告 / 宮崎弘夫 幹事

1. 今年も鈴鹿市立 鼓ヶ浦中学校から「おじさん先生」への依頼が参りました。5月10日(金)午後2時半からです。
2. 地区青少年育成委員会から「青少年育成研修セミナー」での講師依頼が参りました。
3. 三重県鈴鹿保健所から「けしクリーンアップ運動」の実施について参加依頼が参りました。個人的に参加を希望される方は幹事までご報告ください。
4. 訃報です。亀山ロータリークラブ 会長の伊藤淳氏が4月10日にご逝去されました。クラブ内規により献花1対とご香典1万円をあげさせていただきました。
6. 第3330地区 地区大会に参加して参りました。新しいグローバル グランツの提案がありましたので 例会後の理事会で参加を協議します。

■出席報告

例会日	会員数	出席者	欠席者	出席率
4月18日	13名	8名	5名	61.54%

2週間前の補正後出席率 13名中 8名 61.54%

■ニコボックス

磯部定行……皆さんにご心配になりました。

中野 強……前回急に出れなくてすみません。本日はよろしくお願いします。

川岸憲博……勝手ばかりで御免。

遠藤龍夫……磯部さん久しぶりにお会いします。

宮崎弘夫……地区協への御参加ありがとうございました。磯部さん復帰おめでとう！！

磯部弘生……ひさびさの例会出席です。

中村 悟……市議会議員選挙で当会員の平野君が苦戦をしておりますので何とか皆様の手で当選させてやって下さい。

■例会 / 地区研修協議会 参加報告

去る 4月14日に開催された2019-20 地区研修協議会にご参加いただいた大泉・磯部・中村・宮崎 各会員より参加報告がありました。

第 1 3 2 5 回 例会報告 (2019 年 4 月 6 日)
ロータリーデー
会長・幹事

■出席報告

例 会 日	会員数	出席者	欠席者	出 席 率
4 月 6 日	13 名	6 名	7 名	46.15%

2 週間前の補正後出席率 13 名中 7 名 53.85%

第 1 3 2 4 回 例会報告 (2019 年 3 月 28 日)
お花見例会「日本の四季とわびさび」
クラブ奉仕部門

- 司会 / 宮崎弘夫 幹事 ■ロータリーソング / それでこそロータリー
 ■ゲスト / 国際ロータリー 第 2630 地区 パストガバナー 加賀 修 様 (桑名西 RC)
 ■幹事報告 / 宮崎弘夫 幹事

1. 今年も鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校から「おじさん先生 出張講座」の依頼がきました。
2. 亀山 RC より IM の余剰金 12,000 円が振り込まれました。
3. ロータリーデーの分担金 10,000 円を支払いました。
4. 4 月のロータリーレートは 110 円です。
5. 4 月度理事・役員会は 4 月 18 日になります。ご了承ください。
6. 明日から D3330 地区 地区大会に参加して参ります。

■出席報告

例 会 日	会員数	出席者	欠席者	出 席 率
3 月 28 日	12 名	7 名	5 名	58.3%

2 週間前の補正後出席率 13 名中 10 名 76.92%

■ニコボックス

- 加賀パストガバナー・・・本日はよろしくお願いいたします。
 平野会長・・・ロータリアンとしてどう振舞えば、等貴重なお話を伺えると思います。
 加賀様よろしくお願いいたします。
 谷田会員・・・加賀様、本日はご多用の中ありがとうございます。
 大泉会員・・・加賀パストガバナー、本日はよろしくお願いいたします。
 中村会員・・・加賀パストガバナー、ようこそ鈴鹿ベイ RC の例会にお越しいただきありがとうございます。ご指導をよろしくお願い申し上げます。
 中野会員・・・加賀パストガバナー、本日はよろしくお願いいたします。

- 例会 / 講師例会 / 第 2630 地区 パストガバナー 加賀 修 様 (桑名西 RC)
 日本人が忘れかけている日本人としての生き方を問い直すお話をさせていただきました。

第 1 3 2 3 回 例会報告 (2019 年 3 月 14 日)
会長エレクト研修会 報告
会長エレクト

■司会 / 川岸憲博 SAA ■ロータリーソング / 我等の生業

■幹事報告 / 宮崎弘夫 幹事

1. 亀山ロータリークラブから IM の余剰金一人当たり 1,000 円返却の通知が参りました。
2. 地区社会奉仕小委員会より環境保全についてのアンケート結果が送られてきましたので今日皆様に配布させていただきました。
3. 3 月 9 日に会長エレクト研修会が開催され谷田会長エレクトが参加されました。
4. 前回の例会で報告を忘れていました。3 月のロータリーレートは 110 円です。
5. 3 月 1 日 (金) に鈴鹿・亀山グループの会長・幹事会が開催されました。
6. 次回 3 月 28 日の例会は会場変更となります。森田会員のお店で加賀 PDG をお迎えして卓話を頂き、後で美味しいお酒を頂く楽しいひと時を過ごしましょう。
7. 本日、例会終了後に理事・役員会を開催いたします。

■出席報告

例 会 日	会員数	出席者	欠席者	出 席 率
3 月 14 日	13 名	7 名	6 名	53.85%

2 週間前の補正後出席率 13 名中 9 名 69.23%

■ニコボックス

谷田義弘……本日は拙い卓話で恐縮ですが、学びを共有させていただきます。

遠藤龍夫……本日もよろしくお願いします。

平野泰治……谷田さん、報告楽しみにしています。よろしくお願いします。

宮崎弘夫……谷田さんには、会長エレクト研修会ご苦労様でした。

中野 強……3 月 11 日東北に行ってきました。谷田さん本日はよろしくお願いします。

■例会 / 会長エレクト研修会 報告

谷田会長エレクトより、3 月 9 日に開催された 2019-20 会長エレクト研修会の報告と、次年度へのクラブ会長としての抱負が語られました。



■一生成香 No42「職業奉仕月間に思う」その1

2730 地区 PDG 菊地 平 (ジャパンカレント・ロータリーEクラブ)

https://genryu.org/rotarian/files/kikuchi/vocational_service_m1.pdf

倒産経験者が職業奉仕について語るの、おこがましいと何時も思いながらも毎年書いてきました。 倒産は2008年9月でしたから、早や10年を経過いたしました。事業を起こすのはエネルギーのいることですが、倒産整理はもっと大変なエネルギーのいるものです。全財産は管財人によって没収されます。それは会社の資産はもとより、個人の家・車・生命保険や株券にまでおよび、すっかり裸になります。郵便が1年間管財人の検閲後に手渡しされますから、隠しようがありません。 整理のためには弁護士費用が必要となります。私の場合300万円の前渡金を用意しなければなりませんでした。埋蔵金があるわけではありませんから、その準備も大変でした。 先月の宮崎県・経済報告によりますと県内少ない倒産数でしたが、整理のための金が準備できずに宙に浮いたままの事業所が多いとの報道でした。中小事業者はほとんど最後までがんばりますから、お金が底をつくのが普通です。整理もされずにシャッターが閉まったままでの社屋や、手付かずの空き家を見るたびに倒産者のその後の生活のご苦勞を思うことです。その時の気分は、紀元前200年前の中国武将・項羽の歌の如くでした。 ～～力山を抜き、氣世を覆う 時に利あらず駿ゆかず 四面皆楚歌の声 駿のゆかざるを如何すべき 虞や虞や汝を如何せん。

さて、職業奉仕って何ですか？毎年この問いについて書いてきました。 ロータリー情報ハンドブックに曰く「簡単に定義すれば、あなたの職業を通じて他人を助けることです。最初のロータリークラブを創立するに当たって、ポール・ハリスと彼の友人たちは、異なった職業の気の合った仲間が定期的に集まって、アイデアを交換しながら友情を育み、仲間同士が助け合うことを考えました。職業奉仕とは、職業分類に基づいた会員制度という、まさしくロータリーの原点ともいえる原則に基づいたものなのです。？ 職業の代表者として、各会員はロータリーの職業上の技術、特に自らの事業活動をロータリアンで無い人に分け与えることが義務付けられています。～～職業奉仕は全ての職業人、すなわち従業員、同業者、顧客、供給者相互関係の基本的な要素です。職業奉仕を真摯に学ぶロータリアンは、奉仕こそ自分のつとめであると信じています。」とあります。

2015～2016年度から毎年1月を「職業奉仕月間」とし、職業奉仕の理念を日々実践することを強調するための月間となりました。 近年職業奉仕の概念が変わってきました。そして、いよいよ「I Serve」から「We Serve」へと確実に変更がされたという文章があります。それは、一昨年から施行されたクラブ定款に見られます。新定款の五大奉仕部門について、次の第6条があります。「五大奉仕部門 2、奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに應えることが含まれる。」～～～と定められたのです。 世界のロータリアンは奉仕部門の一つとして職業奉仕を語り、日本のロータリアンは自分の職業理念としての職業感を語る～とのずれがあると言われてきました。

事実今年度から地区は職業奉仕も部門から委員会となり、奉仕活動グループの中に組み込まれました。 CLPの具体的現われとしますし、「職業奉仕理解月間」から「職業奉仕活動月間」と捉えることになったというべきでしょう。

世界共通の「奉仕の理念」に近づく必要がありますが、「ロータリーの目的」の前文に曰く「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」～とあります。改めて事業の基礎としての理念を大事にしていかなければと思うのは「ガラバコス文化？」を大事にしてきた私の様なシニア会員だけなのかもしれません。